特別シンポジウム　IoTがもたらす近未来サービスと最先端デバイス技術　日時：9月5日(火) 13:00 ~ 17:10　会場： A501

第78回　応用物理学会　秋季学術講演会　特別シンポジウム

ＩｏＴがもたらす近未来サービスと最先端デバイス技術

“IoT Application and Key Technologies”

IoTがもたらす様々な新サービスと将来に向けた最先端技術に着目し、産学の著名な講演者に講演頂きます。IoT×○○ということで環境（モノ）からライフアシスト（人）をカバーし、経営者、大学、企業、海外、ベンチャーなど様々な観点から取組みを紹介し、応用物理学会に期待される役割や技術の議論を行います。

9月5日(火)

13：00～17：10

福岡国際会議場　A501会場

入場無料

プログラム

13：00　はじめに
　　児玉　聡　（ＮＴＴ）

13：10　「IoT時代の暮らしと近未来サービス」
　　島田　啓一郎　（ソニー株式会社）

13：40　「IoTが応用物理学にもたらす未来～ベンチャーからの視点～」
　　帝都　久利寿　（コネクトフリー株式会社）

14：10　「メンテナンスフリーIoTの取り組み～下水道氾濫兆候検知、法面モニタリングなどの事例をご紹介～」
　　齋藤　美寿　（富士通研究所）

14：40　「センサーと人工知能で実現される個別化ヘルスケア」
　　桜田　一洋　（ソニーコンピュータサイエンス研究所、理化学研究所）

15：10　休憩

15：30　「コグニティブ・コンピューティングとデバイス技術への期待」
　　山道　新太郎　（日本IBM）

16：00　「複雑な組合せ最適化問題を解くコヒーレントイジングマシン」
　　武居　弘樹　（ＮＴＴ）

16：30　「IoTを活用したインフラ診断技術とデバイス技術への期待」
　　猿渡　俊介　（大阪大学大学院）

17：00　おわりに
　　西川　恒一（豊田中央研究所）

主催：公益社団法人　応用物理学会
企画：応用物理学会　インダストリアルチャプター